

# 採用案内



accenture

## デジタル・トランスフォーメーションのその先へ お客様、社員、株主、パートナー企業や 地域社会に360度全方位型の価値を

私たちアクセンチュアは、様々な産業領域・業務領域において、テクノロジーと人間の創意工夫を融合させ、お客様である企業や公的機関に360度全方位型の価値を提供しています。

財務的領域のみならず、顧客体験や人材育成、環境負荷の低減などの非財務的領域においても様々なステークホルダーに対して、包括的な価値創出を目指しています。



## 目次

- |      |                        |       |                               |
|------|------------------------|-------|-------------------------------|
| 2    | .....Purposeと360° バリュー | 12    | .....多様な働き方を支援する充実した制度        |
| 3    | .....数字で見るアクセンチュアのスケール | 13    | .....コーポレート・シチズンシップ<br>社会貢献活動 |
| 4    | .....アクセンチュアの仕事(概要)    | 14    | .....アクセンチュアの環境への取り組み         |
| 5    | .....組織体制              | 15    | .....採用メッセージ                  |
| 6    | .....働く環境              | 16    | .....求める人材像                   |
| 7    | .....キャリアパス            | 17-18 | .....採用カテゴリ・採用プロセス            |
| 8    | .....キャリアズ・マーケットプレイス   | 19-20 | .....オープンな企業文化                |
| 9-10 | .....人材開発・トレーニング制度     | 21-30 | .....主な国内事業拠点                 |
| 11   | .....インクルージョン&ダイバーシティ  |       |                               |

# Purposeと360度バリュー

“テクノロジーと人間の創意工夫で、まだ見ぬ未来を実現する”

“To deliver on the promise of technology and human ingenuity”

アクセンチュアは、世界をリードする企業や、行政機関をはじめとするさまざまな組織の中核にデジタル技術を実装することで、組織運営を最適化し、収益を拡大させ、また市民サービスの向上にも貢献するなど、お客様に対して目に見える成果を圧倒的な規模とスピードで創出しています。また、テクノロジーが変革の成否を分ける時代において、世界中のエコシステム・パートナーとの緊密な連携を図りつつ、業界ごとの比類のなき知見、専門知識や、グローバル規模のデリバリー能力を最適に組み合わせながらお客様の変革を支えています。

アクセンチュアは、世の中の「変化を促す存在となる」ことで、クライアントや社会のために360度全方位型の価値を創造、提供します。

アクセンチュアの定義する「360度バリュー」とは、企業の財務的なパフォーマンス (Financial) だけでなく、優れた顧客体験 (Experience) や持続可能性 (Sustainability) といった多様な価値基準、また従業員や地域社会、株主、主要なパートナーといった多様なステークホルダーへの利益に基づいた、多次元的な価値評価の形態です。「Custom」の部分には、業界・業種や経営状況等に応じ、顧客ごとに最適な指標を設定しています。

360度全方位型の価値を創造、提供するため、360度バリューメーターを通じてあらゆる方向から価値を測定しています。



## 数字で見る アクセンチュアの スケール

巨大な人材ネットワークが  
築き上げた社会とお客様の信頼



その他の受賞実績 >

### 巨大なグローバル企業

アクセンチュアジャパンの従業員数

約**25,000**人

(2024年12月現在)



グローバルグループ全体の従業員数

約**799,000**人

(2024年12月現在)

### 優良なお客様企業の ビジネスパートナーとして

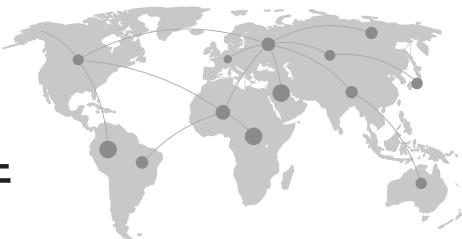
長期的な成果創出、そして次の課題解決へと歩み  
を進めていくことが私たちの誇りです。

### 取引先規模上位

**100**社は  
**10**年以上の継続取引

世界のビジネス拠点数

**49**カ国  
**200**都市以上



売上は堅調に成長中

**649**億USドル

2024年会計年度：グローバルグループ全体売上高  
アクセンチュアジャパンは11年連続2ケタ成長

### 創業

グローバル  
**1953**年  
日本(事務所開設) 日本に根付いて  
**1962**年 **60**年以上

# Accentureの仕事(概要)

## 各領域のエキスパートが社内で協働し、圧倒的なスピードで統合的な成果を創出

Accentureが圧倒的なスピードで戦略立案から実行、運用、さらに改善プラン立案から実行、成果創出まで実現できるのは社内にすべての機能が内包されているからに他なりません

<b>戦略 コンサルタント</b>	<b>配属</b> ・ビジネス コンサルティング本部 ・ソング本部	<b>専門分野</b> 全社成長戦略、グローバル戦略、 デジタル戦略など	<b>マーケティング</b>	<b>配属</b> ・ソング本部 ・オペレーションズ コンサルティング本部	<b>専門分野</b> ・デジタルマーケティング戦略／実行 ・コミュニケーション設計 ・ECコンサルティング
<b>セキュリティ コンサルタント</b>	<b>配属</b> テクノロジー コンサルティング本部	<b>専門分野</b> ・セキュリティ戦略／リスク管理 ・サイバーディフェンス	<b>デジタル コンサルタント</b>	<b>配属</b> ・テクノロジー コンサルティング本部 ・ソング本部	<b>専門分野</b> ・技術基盤アーキテクト ・技術基盤エンジニア ・Web開発エンジニア
<b>ソリューション・ エンジニア</b> <b>アウトソーシング コンサルタント</b>	<b>配属</b> ・テクノロジー コンサルティング本部 ・ソング本部 ・オペレーションズ コンサルティング本部	<b>専門分野</b> ・アプリケーション設計・開発 ・ソリューション活用／導入 ・モダナイゼーション ・インテリジェント・オートメーション ・インフラ設計・構築 ・サービスイノベーション	<b>データ サイエンティスト AIアーキテクト</b> <b>データドリブン コンサルタント</b>	<b>配属</b> ・ビジネス コンサルティング本部 ・テクノロジー コンサルティング本部 ・ソング本部	<b>専門分野</b> ・データサイエンス、人工知能 ・高度分析／モデリング ・データ主導コンサルティング
<b>マネジメント コンサルタント</b>	<b>配属</b> ・ビジネス コンサルティング本部 ・オペレーションズ コンサルティング本部 ・ソング本部	<b>専門分野</b> ・業界別経営戦略・業務コンサルティング ・ファンクションコンサルティング (人材・組織、財務・経営管理、サプライチェーン、営業・マーケティング、M&A) ・ソリューション設計 ・ビジネストランクスフォーメーション ・アカウントマネジメント	<b>テクノロジー コンサルタント システム コンサルタント</b>	<b>配属</b> ・テクノロジー コンサルティング本部 ・ビジネス コンサルティング本部 ・オペレーションズ コンサルティング本部 ・ソング本部	<b>専門分野</b> ・IT戦略／システム最適化 ・ソリューション別コンサルティング ・業界特化型コンサルティング ・New IT活用
<b>クリエイティブ デザイン コンテンツデザイン</b>	<b>配属</b> ・ソング本部 ・オペレーションズ コンサルティング本部	<b>専門分野</b> ・クリエイティブ戦略立案／開発 ・ブランド戦略立案 ・エクスペリエンス・サービスデザイン ・ビジュアルデザイン／3DCG	<b>インダストリーX コンサルタント・ エンジニア</b>	<b>配属</b> インダストリーX本部	<b>専門分野</b> ・ものづくりのデジタル変革 ・IoT新製品、サービスの開発 ・生産現場のデジタル化 ・アーキテクチャ設計

※新卒採用にて募集している職種名とは異なっている部分もございます。新卒採用の募集職種・概要はAccentureの新卒採用ページよりご確認ください。

<https://www.accenture.com/jp-ja/careers/life-at-accenture/entry-level>

# 組織体制

世界共通の体制で、事例・ナレッジを最大限に活用できるのが強み

クライアント・グループ

ビジネス  
コンサルティング本部

テクノロジー  
コンサルティング本部

ソング本部

オペレーションズ  
コンサルティング本部

インダストリーX本部

コーポレート部門

各産業のエキスパート・専門知識が結集



通信・メディア・ハイテク

通信  
エレクトロニクス・ハイテク  
メディア・エンターテイメント  
インターネット&ソフトウェア



金融サービス

バンキング  
キャピタル・マーケット  
保険



公共サービス・  
医療健康

公共サービス  
医療健康



製造・流通

自動車・産業機械・建設・不動産  
運輸・貨物  
航空・旅行  
消費財・サービス  
ライフサイエンス  
流通・小売り



素材・エネルギー

化学  
素材  
石油・天然ガス・石炭  
電力・ガス・水道

# 働く環境

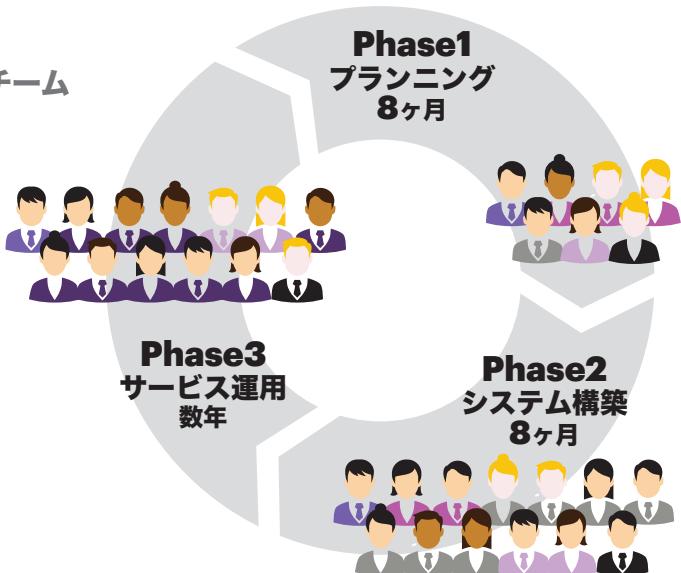
## プロジェクト毎に編成される、時には国境を超える最強チーム

プロジェクトチームの一員として、お客様の職場で勤務するのが主なワークスタイルです。  
さまざまな専門性を持つ、異なる部署やグローバルのメンバーとコラボレーションし、  
お客様により大きな価値を提供します。

### プロジェクト例

事業会社と金融機関が協力して立ち上げた電子マネーサービスの提供を支援

- クライアント・グループ
- ビジネス コンサルティング本部
- テクノロジー コンサルティング本部
- ソング本部
- オペレーションズ コンサルティング本部
- インダストリーX本部



6

勤務地を問わずリアルタイムにコミュニケーションできるツールが整備されています。

### 部門間のコラボレーション - 色々なタイプのプロジェクトがあります



クライアント・グループはすべての道のりを並走

# キャリアパス

## グローバル水準のキャリア構築支援制度が充実しています

### キャリアカウンセリング制度で

#### 社員1人1人のキャリアを個別にカスタマイズ

アクセンチュアでは、社員1人1人にピープルリードと呼ばれるメンター社員がついてキャリア構築をサポートするという、他社ではあまり例のない制度を設けています。また、社員は自分でピープルリードを選ぶことも可能です。アクセンチュア社内には非常に幅広い仕事とキャリアチャンスがあり、各社員が独自のキャリアをカスタマイズして構築していくため、このような制度が非常に有効なのです。



### ピープルリードの声

多くのカウンセラー(カウンセリング対象の社員)から“自分が成長できているのか”という相談を受けます。そんな方には幅広くアンテナを立てて、あらためて自分の得意分野を見極めるようアドバイスしています。例えば、今までとは違うタイプのプロジェクトに志願してみたり、過去に一緒に働いたことのない上司のもとで働いてみたり、といったちょっとした環境の変化で新たなキャリア展望が開けることがあります。そういう積極的なアクションを後押しする制度やカルチャーがアクセンチュアにはありますので、最大限に活用し、思い描くキャリアを構築していただきたいと思います。

### 世界共通のマネジメントレベルで

#### 成長・昇格していきます

マネジング・ディレクター

アソシエイト・ディレクター / プリンシバル・ディレクター

シニア・マネジャー

マネジャー

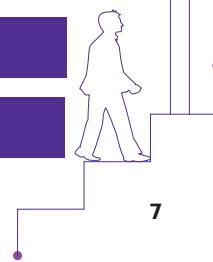
アソシエイト・マネジャー

コンサルタント / スペシャリスト

シニア・アナリスト

アナリスト

アソシエイト



\* 役職呼称は所属組織、役割によって異なります

# キャリアズ・マーケットプレイス

世界の募集中ポジションに応募できる、  
さながら社内の転職サイト

## キャリアズ・マーケットプレイス とは？

国内外のアクセントアの募集中ポジションを自由に検索し、応募できる社内ツールです。

興味のある部門の社員にコンタクトしたり、自分の経験やスキルが希望するポジションにマッチするかなど簡単に確認が可能です。

コンサルティング業界全般に言えることですが、成長意欲の高い方が多く、入社後4～5年で新しい挑戦を求めて転職あるいは独立しやすい傾向があります。そこで、社員がキャリアチェンジを志すときに社内で希望する仕事に応募できるよう、この社内ツールが開発されました。

日本では2024年度で、約1,100名の社員が利用し、希望の仕事・ポジションに就いています。自分のキャリアは自分で構築できる時代に。多様性と主体性を大切に考えるアクセントアは、今後も様々な形でそれぞれの社員の個性や価値観を活かせる環境づくりに取り組んでいきます。

2024年度  
キャリアズ・マーケット  
プレイスを利用して異動した人数

約1,100名



### Keitaro I.さんの場合（戦略コンサルタント）

入社時 東京オフィス → 異動後 ロンドンオフィス

#### Q 異動の動機は？

一度海外で暮らしてみたいと漠然と思っていたことが根底にはあります。直接的にはフランス人の妻と出会い、彼女が欧洲に住むことを希望していたことがきっかけです。その上で、キャリアの展望・QOL・将来的な子供の教育等を総合的に考慮し、ロンドンオフィスへの異動に至りました。MBAの取得や他社への転職と比較すると、あくまで社内異動なので安心感があること、ビザ取得の手続きや引っ越しに関するサポートがあること等から、異動に対する心理的障壁が低かったです。

#### Q 異動後はどうですか？

特に問題なく順調に過ごしています。ロンドンオフィスでも日本にいた際と同じ戦略グループのM&Aチームに所属しているため、業務内容・方法論等に大きな違いはない。社内のカルチャーも概ね同じであることが起因しているように思います。



### Akiko I.さんの場合

入社時 ソリューション・エンジニア → 異動後 ビジネスコンサルタント

#### Q 異動の動機は？

2017年に新卒でソリューション・エンジニアとして入社しました。入社後、半導体メーカーと損保会社のプロジェクトに参画し、「SIの全体を俯瞰したい」と上司に希望を伝えたところ、エンジニア入社ながらマネジメント支援の役割を任されることになりました。その上で、「自分はお客様への提案や企画をプロジェクトに落とし込む業務の方が向いている」と感じ、将来自分が働く姿として、よりマッチしているのはコンサルタントという仕事だと思い、応募を決めました。

#### Q 異動後はどうですか？

コンサルタントになってからも、エンジニア時代のスキルが役立っていると感じます。自分がこうありたいと思うキャリアの歩み方をサポートしてくれる制度だと思います。

# 人材開発・トレーニング制度

莫大なリソースを投入し、次世代をリードする人材を育成しています

## 成長スピードを最大化する仕組み

公式、非公式の勉強会も多数  
ナレッジを共有し合い、後継を育てる  
カルチャーが根付いています



**24,000** コース以上

豊富なオンライントレーニング・プログラムで実践的スキルを磨くことができます。

## 海外トレーニング

海外の仲間と合同で行われるオンライン研修では、世界水準の最新ナレッジを習得できるのはもちろん、グローバル人材に欠かせないコミュニケーション・スキルを磨くことができます。

**約11億USドル\***

人材開発・トレーニングへの  
年間投資額

\* 2024年度

## スピーディな成長を後押しする人材育成のプラットフォーム

アクセンチュアでは、自身の成長・キャリアパスに必要な社内外のカリキュラムを選択することができます。  
世界で活躍する人材であるために、自身の市場価値をさらに高めるために、世界中のコンサルティングの最先端で  
培われたナレッジを最大限吸収、活用できるプラットフォームが用意されています。



### オンライントレーニング

- ・24,000を超える業界や領域別の専門的/実践的コースを場所と時間にとらわれず受講できます
- ・マネジメントレベル、経験に応じておすすめのトレーニングが自動的にリコメンド表示されます

#### 【プログラム例】

Languageプログラム: 24か国語の中から、ご自身のニーズにあった言語を一つ  
選び、24時間365日好きな時間にいつでも受講可能



### 国内トレーニング

- ・豊富な所属組織別・スキル別のトレーニング
- ・実際のプロジェクトを素材とするケーススタディー
- ・ソリューション研修: ERP、SCM、CRMなど
- ・アライアンスパートナー研修: SAP、オラクル、マイクロソフト、セールスフォース・ドットコムなど
- ・提携社外スクールの受講も可能: 語学スクール、資格取得

#### 【プログラム例】

紙描きBoot Camp: 現役コンサルタントが現場で必要とされる、ロジカルな紙(プレゼンテーション資料)の書き方を伝授するレッスン

# インクルージョン&ダイバーシティ



インクルージョン&  
ダイバーシティ日本統括  
執行役員 高橋 美奈子

## 多様性が実現する、継続的なイノベーションの創出

アクセセンチュアのパーソンズは、テクノロジーと人間の創意工夫でまだ見ぬ未来を実現すること。  
そして、すべてのステークホルダーに全方位型(360度)の価値を提供する戦略を掲げており、この戦略のもと、  
企業が継続的に革新し続けるための支援を行っています。

アクセセンチュアでは、自社でも継続的なイノベーションを創出し続けることが不可欠であると考えます。  
そのため、多様なバックグラウンドや異なる視点、豊富な経験や専門性を持つ人材がコラボレーションし、  
活躍できる組織とチームの構築を重視しています。  
また、すべての社員が帰属意識を感じ、尊重され、それぞれの能力を最大限に発揮できるよう、  
平等な文化と偏見のない職場環境づくりを推進しています。

アクセセンチュアでは、企業・社員・社会などすべてのステークホルダーに対して全方位(360度)で  
価値を創造するための職場環境と文化を育むことを目指します。



# 多様な働き方を支援する充実した制度

ライフステージに合わせた働き方でしなやかにキャリアを築く

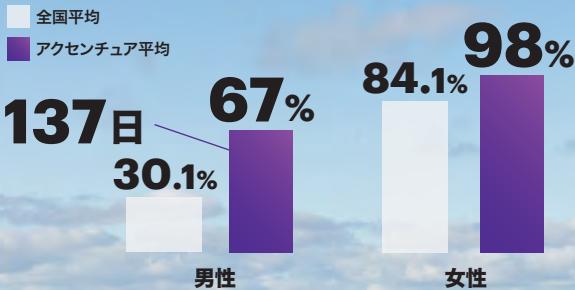
日本の女性社員の割合  
(2024年度)

**39.2%**

## アクセンチュアの出産・育児支援

ライフステージによって、「アクセルを踏む時期」「ちょっとブレーキを踏む時期」を自分の意志で実現できるよう、出産・育児を支援する制度を用意し、ワークスタイルの選択肢を提供しています。また、その他ベビーシッター費用補助など、さまざまなサポートも実施しています。

育児休業取得率  
(2024年度)



全国平均取得率 出所: 厚生労働省「令和5年度雇用均等基本調査」

## 短日短時間勤務制度

一定の条件を満たした場合、週20時間及び週3日以上の範囲内で勤務時間の選択が可能です（週3回で1日7時間勤務など）。  
育児・介護のほか、60歳以降の柔軟な働き方の選択肢として、またボランティア活動への参加も対象理由として認められます。

## 在宅勤務制度

育児・介護、その他業務特性に応じて例外的に承認された場合に利用可能です。



## コーポレート・シチズンシップ社会貢献活動

アクセンチュアは企業活動や事業を通じて、また社員の知識や技術など資産の提供により、お客様やステークホルダーへ社会的責任を果たすことを重要視しています。その取り組みの一環として、“Skills to Succeed”という共通テーマのもと、経済の持続的発展と人々の生活向上に欠かせない、人材やスキルの課題に着目した取り組みを推進しています。

2024年度は世界各地の約501.3万人に対してスキル向上の機会を提供しました。

### アクセンチュアがSkills to Succeedに取り組む理由



経済の持続的な発展にとって非常に重要でありながら、  
経済合理性だけでは解決されない課題だから



本業で培ったアクセンチュアの組織力を活かすことで、  
それらの課題をより効果的に解決できるから



アクセンチュアの社員が参加を通して多様な経験を積み、  
リーダーとしてさらに成長していく機会を提供できるから

### 日本で取り組んでいるテーマ

- ・グローバル人材育成
- ・就業力・起業力強化
- ・障がい者自立・就労支援
- ・経済的自立支援
- ・就業者向けスキル
- ・チェンジメーカー創出
- ・サステナビリティ
- ・災害・復興支援



# アクセンチュアの環境への取り組み

気候変動が世界中の人々の生活と労働環境に及ぼす影響はますます大きくなっています。アクセンチュアは10年にわたり、常に高く大胆な環境目標を掲げ、サステナビリティに対するアプローチの刷新を続けています。



## 炭素排出量削減と除去

社内排出量の実質的な削減に取り組み、さらに自然に基づく炭素除去ソリューションに投資することで対応。また、主要サプライヤーに対し、環境目標と排出量削減の取り組みについて開示することを求めています。



## 廃棄物ゼロを目指して

2025年までに、オフィス家具だけでなく、社内で使用するコンピューターやサーバーなどの電子廃棄物を100%再利用またはリサイクル。また、世界中の拠点で使い捨てプラスチックの提供の取りやめ。



## 水害リスク計画の施行

2025年までに、洪水、干ばつ、水不足がアクセンチュアの事業とリスクの高い地域の人々に及ぼす影響を縮小させる計画を策定。また、同地域における水の利用状況の測定および削減を直ちに開始。

# 採用メッセージ

変化やチャレンジを楽しみながら、  
自分ならではのキャリアを構築してほしい

執行役員 人事本部長

アクセンチュア ジャパン CHRO

兼 アジアパシフィック共同CHRO

**瀧澤 明良**

アクセンチュアがやっている仕事は、シンプルに言うと二つです。

ひとつは新しいこと。

そしてもう一つは難しいこと。

日進月歩のテクノロジーを活用して、新たな企業がかつてないサービスを立ち上げ、  
あっという間に市場を席巻する。そんな時代に私たちのお客様である企業や公的機関が  
競争に勝ち抜くには、他社に先んじて新しい取り組みを行うことが必要です。  
そして、前例のないことを先端テクノロジーを活かしてお客様と共にアジャイルに  
実現する、難しいことですがこれこそが私たちに求められています。

そのためには様々な強みを持った人々が結集し、  
チームで力を発揮することが欠かせません。アクセンチュアには世界中に79万人以上の  
本当に様々な領域の専門家があり、これらの専門家が協働するからこそ  
難しい課題に挑むことができるのです。

アクセンチュアは、社員一人ひとりがビジネスパーソンとして成長し、  
自分ならではのキャリア構築を実現することができる「プラットフォーム」です。  
一人ひとりが自分の「やりたいこと、実現したいこと」をきちんと言葉にして伝えることで  
それを周りが支援する。そんな環境がアクセンチュアにはあります。

このプラットフォームで、変化やチャレンジを楽しみながら、  
社内外そしてグローバルに広がるネットワークを活かして成長したい、  
自らの成長でアクセンチュアに成長をもたらしたいと思う方が、  
私たちのオフィスの扉をノックしてくれることを待ちにしています。



# 求める人材像

## 未来のアクセセンチュアに必要なDNA

私たちが求めるのは、  
アクセセンチュアによって自らを進化させ、アクセセンチュアに進化をもたらす人材

- ・背伸びをしてでも目標へ手を伸ばさずにはいられない
- ・チャレンジに、手加減をしない
- ・自分も会社も世の中までも、変えたいと望む
- ・常に次のステージを見据え、自らの開拓に貪欲である
- ・タフな状況も、先頭に立ち楽しめる情熱がある
- ・るべき姿を追求するためには、立場や関係性を超えた主張を厭わない
- ・信念に基づき、主張し、実際にやりとげる
- ・チームワークの可能性を信じる
- ・多様な文化、相違する意見の中にこそ宝石があると知っている
- ・常に誠実さを失わず、言行一致の気概がある

先駆者であり続けるために、進化は宿命  
予測不可能な未来のアクセセンチュアを造れる DNA が必要だ

「未来のアクセセンチュアに必要なDNA」は、アクセセンチュアで活躍している人材に共通する素養をまとめたものです。このようなDNAを持つ方と一緒に未来のアクセセンチュアを造っていきたい。それが私たちの採用メッセージです。





## 採用カテゴリ・採用プロセス

より大きなチャンス、チャレンジ、ゴールを求める  
皆様のご応募をお待ちしています

職種により募集期間は異なります。  
詳しくは各採用Webサイトでご確認いただけます。

### 新卒採用



新卒採用  
詳しくは[こちら](#)

### 採用担当からのメッセージ

初めて社会に出る皆さんにとって、その先の長いキャリアを形成する「成長と自己実現のプラットフォーム」となるのがアクセントです。ひと通りプロフェッショナルとしてのスキルを獲得した後は、幅広いキャリアチャンスや働き方の選択肢が待っています。

ライフイベントや価値観の変化にも柔軟に対応できる、グローバル企業ならではの制度やチャンスを大いに活用し、次世代をリードする人材に育ってほしいと願っています。

## 経験者採用

### 募集要項

職務内容、募集要項はポジション毎に異なります。  
経験者採用の情報については、経験者採用ページをご確認ください。

お問い合わせ : [Tokyo.Recruiting@accenture.com](mailto:Tokyo.Recruiting@accenture.com)



### 採用プロセス



### 採用担当からのメッセージ

これまで培ってきた得意分野を活かしつつ、アクセントの幅広いフィールドで自分を成長させる—そんな成長意欲のある方、そしてプロアクティブに自らのスキルやキャリアを磨き上げられる方を求めてています。アクセントの人文理念の一つ、「チームワークの可能性を信じる」に驚かれる方も多いですが、様々なバックグラウンドやスキル、個性を持つ人たちが共に切磋琢磨しながら共に成果を生み出す風土こそが私たちの強みです。そんな世界的な組織の一員として活躍してみたいという方をお待ちしています。

### 社員紹介制度(リファラルプログラム)をご活用ください

お知り合いにアクセント社員がいる方は、社員紹介制度をご利用いただけます。社員紹介の候補者様限定の採用イベント、マッチング相談会などを開催していますので、お気軽にアクセント社員に「社員紹介制度(リファラルプログラム)を利用希望」とお声掛けください。



\*すでに選考段階に進んでいる場合は、本制度をご利用いただけません

ので、必ず応募する前に社員にご相談ください

\*第二新卒採用、経験者採用が対象となります

### 採用プロセス



# オープンな企業文化

## クラブ活動や社内イベントで一生の仲間を。

公式なクラブ活動の他、スポーツイベントやネットワーキングイベントが活発に行われるのも、エネルギーで情熱的な社員が集まるアクセントの特徴かもしれません。オンラインコミュニケーションツールを活用して、所属部署やオフィス、年次の垣根を越えて、交流を深めています。

### Think straight, talk straight.

“とことん考え方抜き、ストレートに伝える”。立場に関わらず自分の考え方を率直に発言することが歓迎される、アクセントのカルチャーを表す際によく使われる言葉です。



## 公式クラブ活動

現在、約70種類のクラブ活動が存在し、近年では地方拠点のクラブ活動も盛んに行われています。



レクリエーション部(福岡)では、毎月のイベント企画や情報発信を通して、地方拠点のメンバーが交流できる機会づくりを行っています。

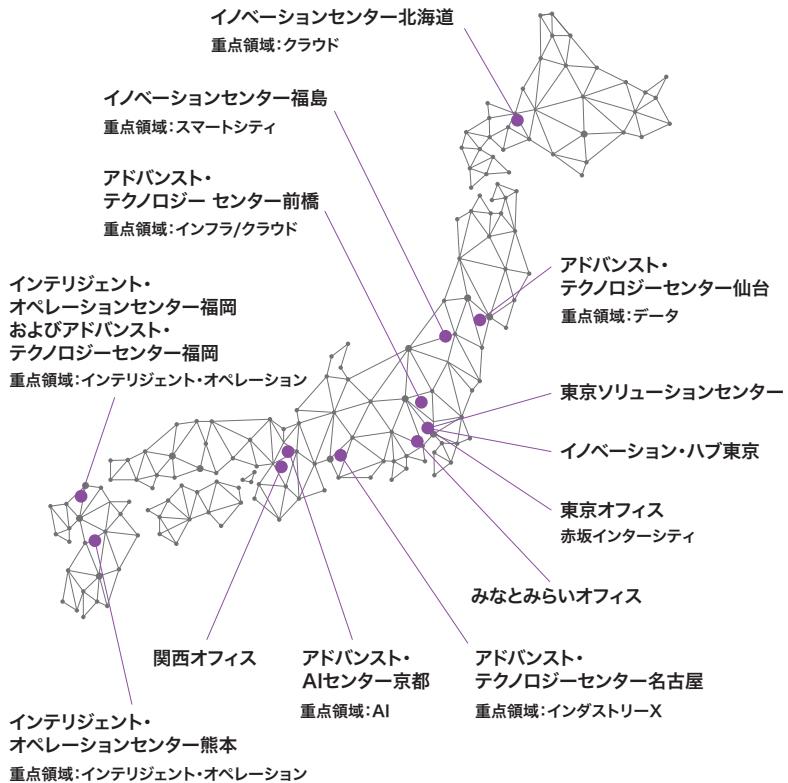


釣り部は船釣りとルアー釣りをメインで活動しています。入門編のライトな釣りから、大物狙いの釣りまでシーズンに合わせて、色々な獲物を狙います。

## アルムナイネットワーク

アクセンチュアでは次のキャリアに向けて退職することを“卒業”呼び、卒業した元社員を“アルムナイ(卒業生)”と呼んで、アクセンチュアファミリーとしてのつながりを大切にしています。それは、アルムナイが新たな知識やビジネスチャンス、友情をもたらす貴重な資産であるからです。全世界では30万人以上のアクセンチュア卒業生がネットワークに在籍し、共通の志向性や経験をベースにさまざまなコラボレーションを生んでいます。

# 主な国内事業拠点



東京オフィス(赤坂インターシティAIR)



アクセセンチュア・イノベーション・ハブ東京





Accenture Innovation Center Fukushima



アクセンチュア・アドバンスト・テクノロジー センター前橋





関西オフィス





アクセンチュア・インテリジェント・オペレーションセンター福岡 /  
アクセンチュア・アドバンスト・テクノロジーセンター福岡

アクセンチュア・インテリジェント・オペレーションセンター熊本



日本	グローバル・グループ
名称	アクセンチュア株式会社 (Accenture Japan Ltd)
所在地	東京都港区赤坂＜本社機能＞
創業	1962年
設立	1995年
代表者	代表取締役社長 濱岡 大
	会長 兼 最高経営責任者 ジュリー・スヴィート

## Stay connected

-  <https://www.facebook.com/Accenture.Japan>
-  <https://www.linkedin.com/company/accenture-japan/>
-  <https://www.youtube.com/user/AccentureJP>



アクセンチュアの  
公式LINEはこちら

採用情報・イベント情報をお届けします